網　港に　ける　灯に　る　採　査

港　源　育　機能に　評価する

境学　坂　亮

【は　めに

山　で　査に　は　く　か　報　る　港　で　に関する知は存　し　境　少　に　港は　少　っ　遊泳能　弱　育場　し　要　境　っ　る可能　る　に　する　採　方］　し　は　舶　人　に　るネッ　サンプ　ン　ら　る　港　複　構　境下では　定的　場　でしかネッ　曳網するこ　出　査　し　こ　った　境下で有　採　手　し　正　用した灯　採　ら　る　本　では網　港　出現動向　らかにするために　に渡る　灯　用　た採　った　得ら　た　果　出現　港　用形　考察するこ　で　に　ける　期生　に関する　礎的知　にするこ　的　した　□

【方

本　では　町網　に位　する網　港　□　下に　査定　設けた　本　査は 2019　11　から翌　10　で　1 回実施した　査　日　後に　査定　で　る網　港　で　LED 製　灯　から海　に設　し　灯　にった　可能　た　網で　った　得ら　た　サンプル　査定は　坊 (2013)　山 (2014)に従　可能　下位　で　った　そ　後　準体長　定した後　長段　屈前　屈　屈後　若　6　に　した

【　果　考察

一　間にわたる　計 12 回　査で採　さ　た　は　計 29 科 50　1264　体で　った　採　体　かった　位　はカタクチ　ワシ　次　で　に　ス　キ　カ　カ科 s p. 1　クロサクロ　で　った　出現　は　春から　夏にかけ　く 6　19　最　く　次　で 5　10　7　8　った　採　体　は 8　303　体で最　く　次　で 11　165　体　3　149　体